



公益財団法人 長岡京市埋蔵文化財センター

調査成果報告会

2022

令和3年度に実施した発掘調査を振り返る調査成果報告会。今回の報告会では乙訓寺や、長岡京跡の条坊側溝、弥生時代や古墳時代の流路など、多くの成果があった調査から紹介します。

令和4年9月10日

公益財団法人 長岡京市埋蔵文化財センター

公益財団法人長岡京市埋蔵文化財センターは今年設立40周年を迎えました



令和 3 年度の発掘調査

付表-1 令和3年度発掘調査地一覧表

番号	調査回数	重複遺跡	住 所	調査期間	面積
1	長岡京跡 右京第 1240 次	開田遺跡	長岡京市開田四丁目 611 番 6	2021 年 2 月 24 日 ～ 4 月 5 日	294㎡
2	右京第 1243 次	更ノ町遺跡、今里遺跡	長岡京市今里更ノ町 31 の一部他	2021 年 5 月 10 日 ～ 8 月 27 日	737㎡
3	右京第 1245 次	開田城ノ内遺跡	長岡京市天神一丁目 415 番 4 他	2021 年 6 月 3 日 ～ 7 月 21 日	250㎡
4	右京第 1246 次	開田古墳群	長岡京市開田一丁目 140- 1 他	2021 年 6 月 1 日 ～ 7 月 26 日	227㎡
5	右京第 1247 次	今里遺跡	長岡京市今里彦林 31 他	2021 年 7 月 26 日 ～ 8 月 4 日	105㎡
6	右京第 1248 次	井ノ内遺跡	長岡京市井ノ内南内畑 1 他	2021 年 9 月 1 日 ～ 10 月 19 日	449㎡
7	右京第 1249 次		長岡京市友岡二丁目 126- 1 他	2021 年 9 月 6 日 ～ 9 月 14 日	37㎡
8	右京第 1250 次	井ノ内遺跡	長岡京市粟生川久保地内	2021 年 9 月 2 日 ～ 9 月 29 日	83㎡
9	右京第 1253 次	友岡遺跡	長岡京市友岡一丁目 2-4 地内	2021 年 11 月 1 日 ～ 11 月 25 日	77㎡
10	右京第 1254 次	開田城ノ内遺跡	長岡京市長岡二丁目 434 番 2 他	2021 年 12 月 6 日 ～ 12 月 27 日	102㎡
11	右京第 1255 次		長岡京市開田三丁目他地内	2022 年 1 月 6 日 ～ 3 月 28 日	339㎡
12	右京第 1256 次		長岡京市開田一丁目 107- 2 の一部	2022 年 1 月 17 日 ～ 2 月 10 日	98㎡
13	右京第 1259 次	下海印寺遺跡	長岡京市下海印寺北条 40- 1 他	2022 年 3 月 1 日 ～ 5 月 9 日 (予定)	426㎡
14	左京第 634 次	雲宮遺跡	長岡京市馬場六ノ坪 1-4	2021 年 4 月 5 日 ～ 9 月 8 日	2,100㎡
15	左京第 651 次	長岡京跡	長岡京市神足掛越 9-1 の一部他	2021 年 10 月 4 日 ～ 10 月 15 日	71㎡
16	左京第 652 次	雲宮遺跡	長岡京市神足ミドロ 12-2 他	2021 年 10 月 18 日 ～ 11 月 25 日	235㎡
17	奥海印寺遺跡 第 29 次		長岡京市奥海印寺八戸木 8 番 1 他	2021 年 3 月 22 日 ～ 4 月 27 日	291㎡
18	奥海印寺遺跡 第 30 次	海印寺遺跡	長岡京市奥海印寺大見坊 6- 1 他	2021 年 11 月 4 日 ～ 11 月 19 日	99㎡
国 1	長岡京跡 右京第 1244 次	神足遺跡、中世勝龍寺城跡	長岡京市東神足二丁目 223	2021 年 5 月 24 日 ～ 6 月 11 日	87㎡
国 2	右京第 1251 次	神足遺跡、中世勝龍寺城跡	長岡京市東神足二丁目 215-6 他	2021 年 9 月 29 日 ～ 9 月 30 日	9㎡
国 3	右京第 1252 次	乙訓寺	長岡京市今里三丁目 120 他	2021 年 11 月 1 日 ～ 12 月 23 日	142㎡

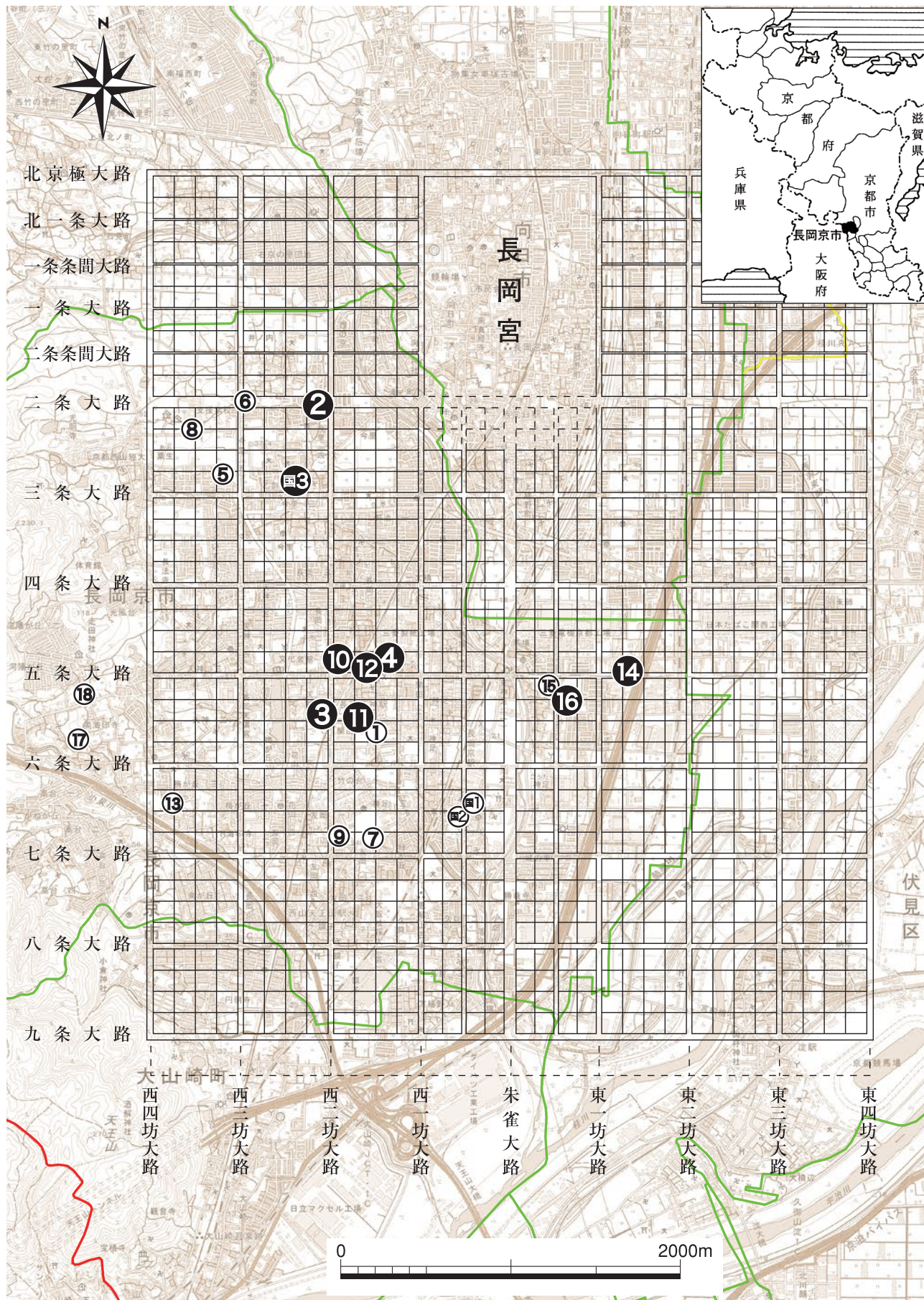
番号の 1～18 は監査資料の別表 2-1 「令和3年度（一般）発掘調査一覧表」に、国 1～3 は別表 2-2 「令和3年度（国庫補助事業）発掘調査一覧表」と対応する

* **太字・網掛け**で示した調査は成果の概要を掲載した

調査でわかった主な時代



※ 掲載調査資料の右上・左上に示したマークは、調査で特に成果があった時代

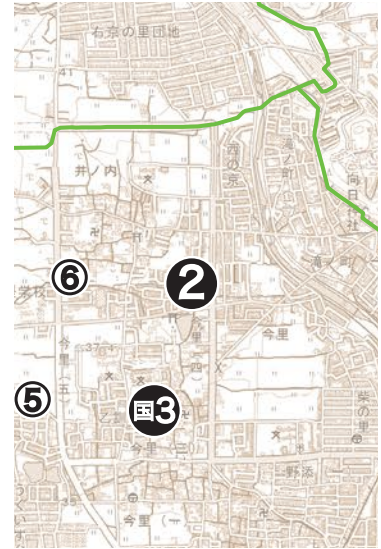


- ・ 図中の番号は、付表1「発掘調査地一覧表」に対応する
- ・ 白抜き番号の発掘調査は、次項以降に成果の概要を掲載した

▲ 令和3年度発掘調査地位置図

② 長岡京跡右京第 1243 次調査

調査期間 2021（令和3）年5月10日～8月27日
 調査地 長岡京市今里更ノ町 31 の一部他
 調査遺跡 右京三条三坊一町、更ノ町遺跡、今里遺跡
 調査面積 737m²
 担当者 山下 研
 周辺地形 氾濫原 I 地表面標高 32.7 m
 調査成果（古墳・長岡京・中世）



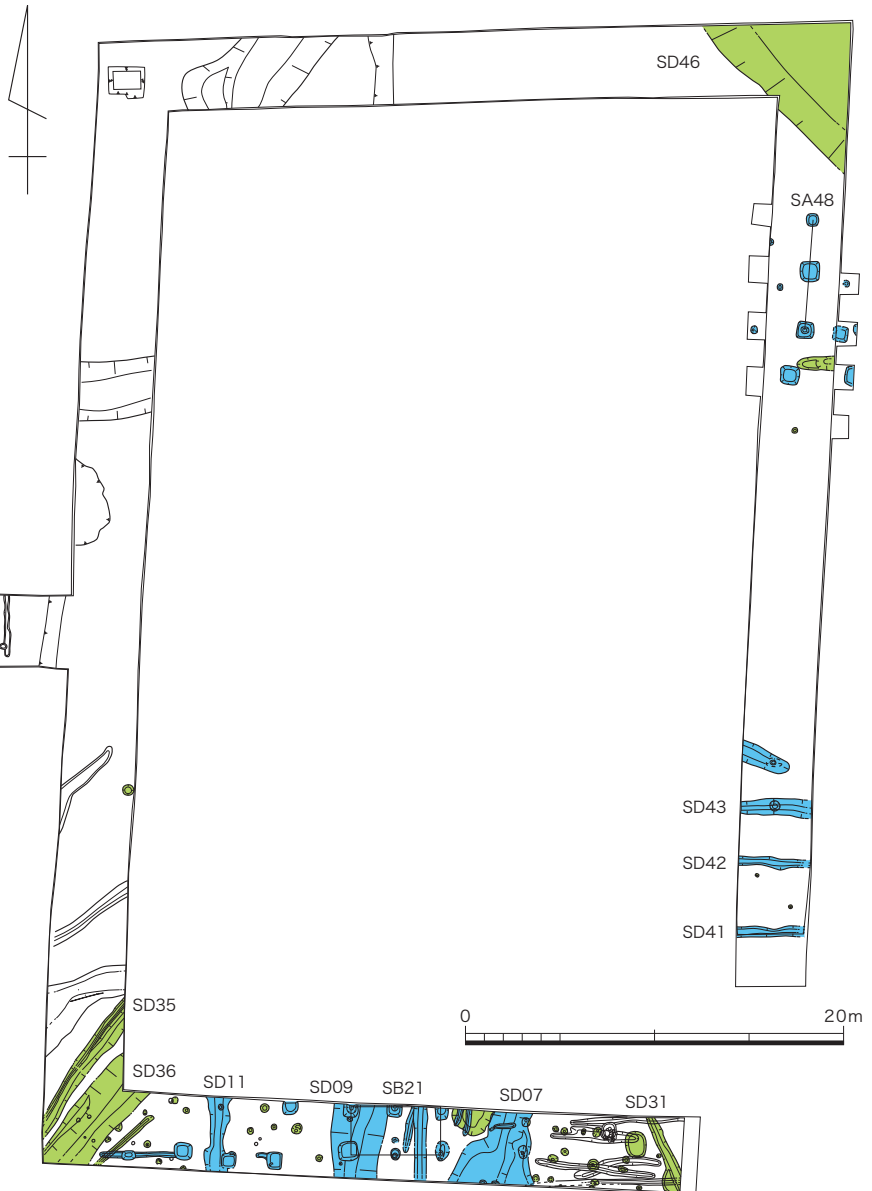
▲ 調査地位置図

古墳時代の溝・土坑、長岡京期と考えられる建物・溝・柵、中世以降の土坑・溝などを検出しました。古墳時代の遺構群は、集落の展開を検討するための重要な資料と言えます。また、長岡京期の遺構には複数時期のものがああり、奈良時代のものが含まれる可能性があります。



柵 SA48（南から）

溝 SD31・35（南西から）



▲ 調査成果図・写真

③ 長岡京跡右京第 1245 次調査

調査期間 2021（令和3）年6月3日～7月21日

調査地 長岡京市天神一丁目415番4他

調査遺跡 右京六条三坊二町、開田城ノ内遺跡

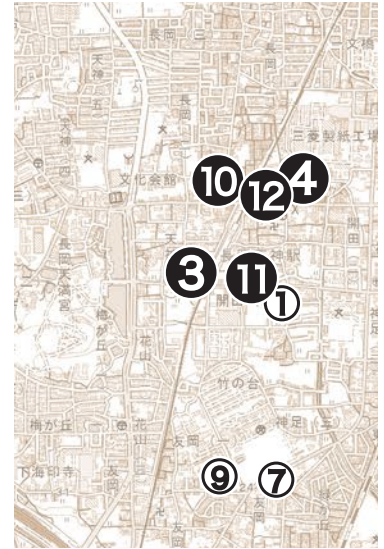
調査面積 250m²

担当者 岩崎 誠

周辺地形 緩扇状地 地表面標高 23.2 m

調査成果（古墳・飛鳥奈良・中世）

古墳時代の溝・流路・土坑、飛鳥時代と中世の南北溝群などを検出しました。古墳時代の流路からは、前期の土器や木製品が多数出土しており、開田城ノ内遺跡の様相を知る上で貴重な資料と位置付けられます。



▲ 調査地位置図



調査区全景（南西から）



流路・木製杖の出土状況

▲ 調査成果図・写真

④ 長岡京跡右京第 1246 次調査

調査期間 2021（令和3）年6月1日～7月26日

調査地 長岡京市開田一丁目 140-1 他

調査遺跡 右京五条二坊五町、開田古墳群

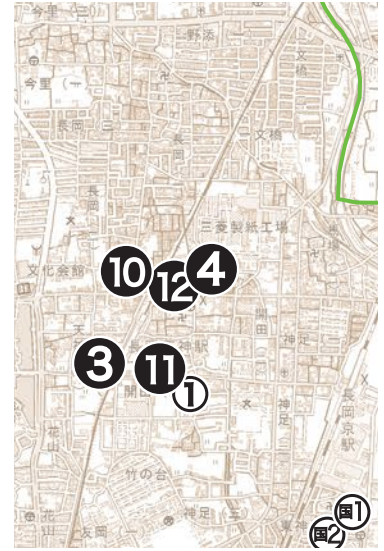
調査面積 227㎡

担当者 大高義寛

周辺地形 緩扇状地 地表面標高 21.6 m

調査成果（長岡京・平安）

長岡京期～平安時代の建物・柵・小穴、近世以降の溝などを検出しました。右京五条二坊五町の宅地内で初めて長岡京期の建物を確認した事例になります。また、長岡京期～平安時代の遺構群は、長岡京期だけでなく、廃都後の土地利用を考える上で興味深い成果です。



▲ 調査地位置図



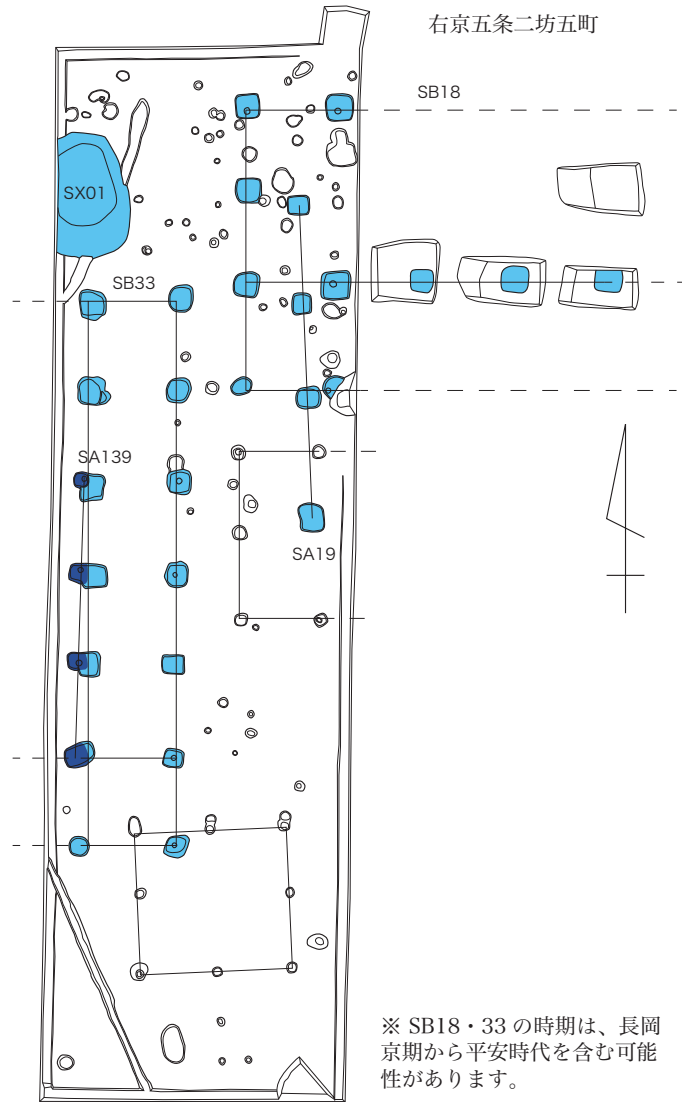
調査区全景（南から）



建物群の検出状況（南から）



柵 SA19 北端柱穴の遺物出土状況（西から）



※ SB18・33の時期は、長岡京期から平安時代を含む可能性があります。

0 10m

▲ 調査成果図・写真

⑩ 長岡京跡右京第 1254 次調査

調査期間 2021（令和3）年12月6日～12月27日

調査地 長岡京市長岡二丁目434番2他

調査遺跡 右京五条二坊十三町、開田城ノ内遺跡

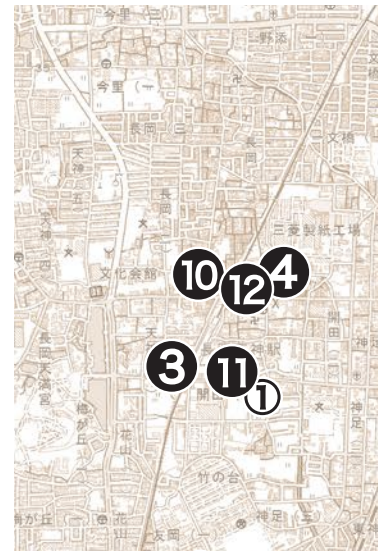
調査面積 102m²

担当者 大高義寛

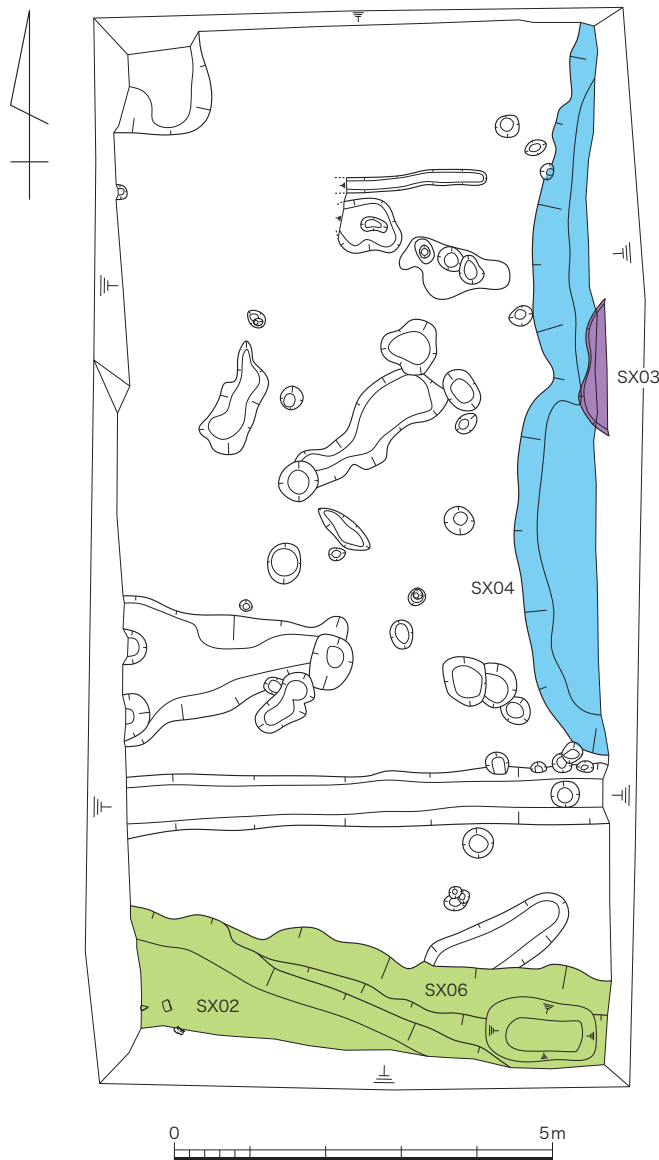
周辺地形 緩扇状地 地表面標高 24.7m

調査成果（古墳・長岡京・平安～中世）

平安時代後期から中世の小穴および落ち込み、長岡京期の落ち込み、古墳時代とみられる落ち込みないし流路などを検出しました。中世の小穴以外は性格が不明な遺構が多いのですが、溝や落ち込みには方向性を持つものもあり、何らかの区画などの土地利用方法を反映している可能性があります。



▲ 調査地位置図



調査区全景（南から）



SX04 遺物出土状況（南から）

▲ 調査成果図・写真

11 長岡京跡右京第 1255 次調査

調査期間 2022（令和4）年1月6日～3月28日
 調査地 長岡京市開田三丁目他地内
 調査遺跡 右京六条三坊三・六町
 調査面積 339㎡
 担当者 山下 研
 周辺地形 緩扇状地 地表面標高 20.6 m
 調査成果（古墳・長岡京・平安）



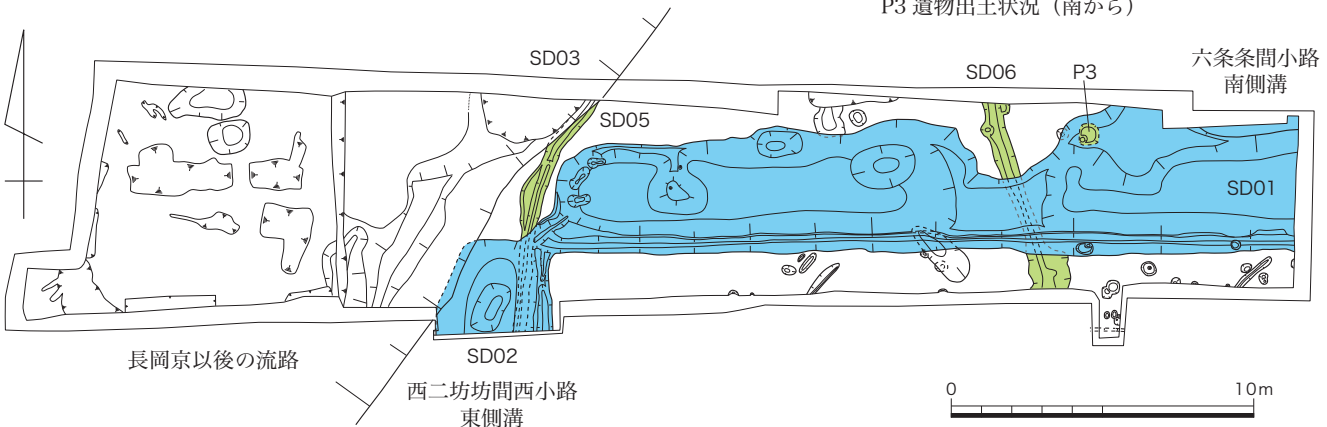
▲ 調査地位置図

古墳時代とみられる溝、長岡京の六条条間小路南側溝と西二坊坊間西小路東側溝、長岡京以後の流路跡などを検出しました。長岡京の両小路の交差点は、後世の改変等の影響でどちらが優先されたかの確認はできませんでした。遺物には長岡京期の土師器・須恵器を中心に、古墳時代後期の須恵器や埴輪や、平安時代の銭貨などが出土しています。

SD01 南側溝断面
（北東から）



P3 遺物出土状況（南から）



条坊交差点と流路の検出状況（南西から）



六条条間小路南小路の検出状況（西から）

▲ 調査成果図・写真

12 長岡京跡右京第 1256 次調査

調査期間 2022（令和4）年1月17日～2月10日

調査地 長岡京市開田一丁目地内

調査遺跡 右京五条二坊十二町

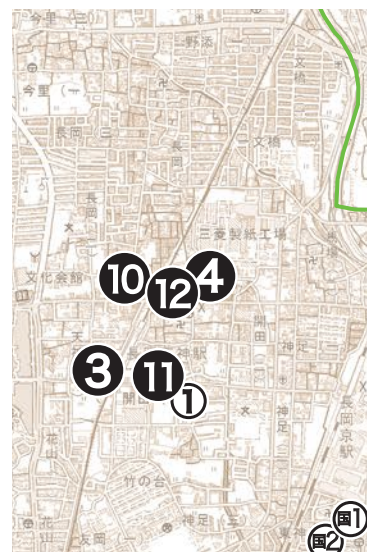
調査面積 98㎡

担当者 原 秀樹

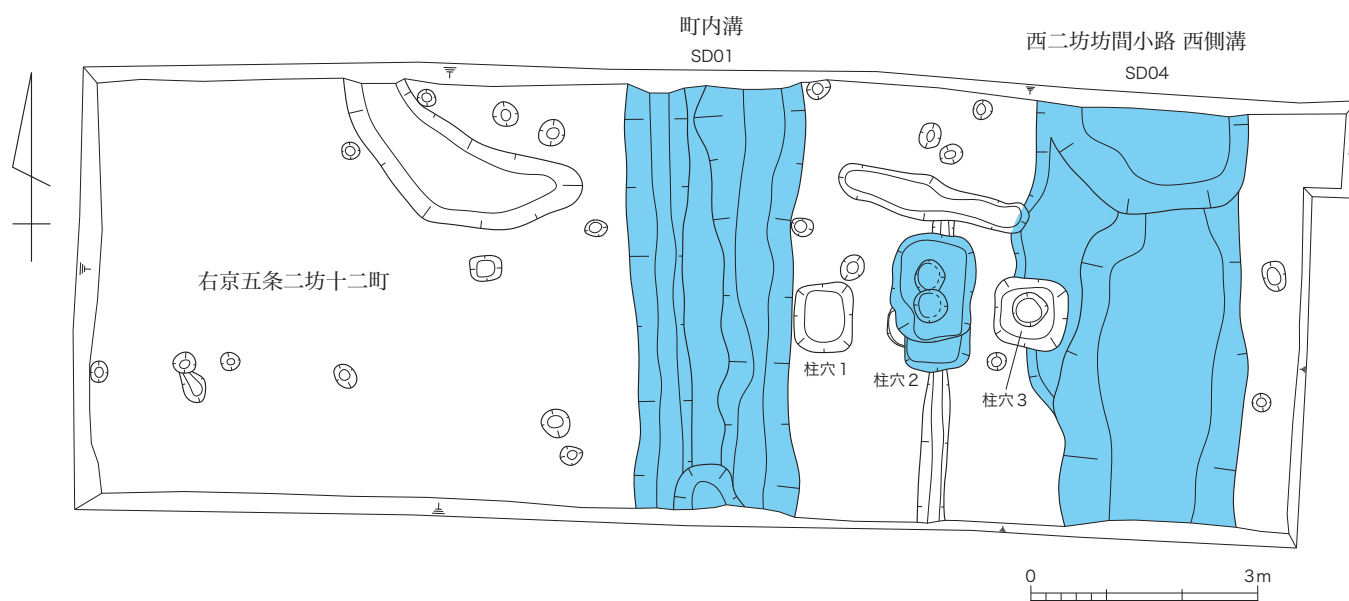
周辺地形 緩扇状地 地表面標高 22.0 m

調査成果（長岡京）

西二坊坊間小路西側溝と西側の宅地から西側溝と平行する町内溝のほか、3基の大型柱穴を確認しました。そのうち柱穴3は、柱痕跡から瓦片が多数出土しており、廃絶時に投棄されたとみられます。大型柱穴は条坊側溝と町内溝の間にあり、他に関連する柱掘形は未確認ですが、条坊側溝に構えた門・塀となる可能性が考えられます。



▲ 調査地位置図



調査区西半全景（南東から）



調査区東半全景（北東から）

▲ 調査成果図・写真

14 長岡京跡左京第 634 次調査

調査期間 2021（令和3）年4月5日～9月8日

調査地 長岡京市馬場六ノ坪 1-4

調査遺跡 左京五条二坊五町、左京六条二坊一・八町（五条大路・東二坊坊間西小路）、雲宮遺跡

調査面積 2,100㎡

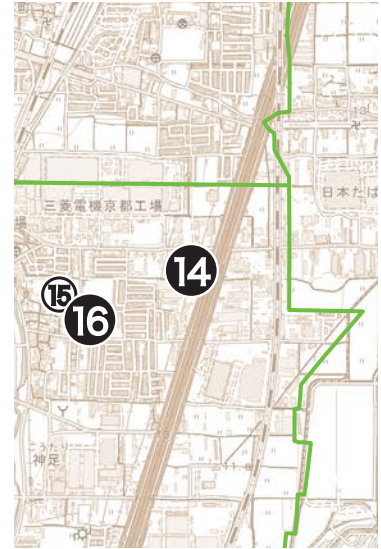
担当者 中島皆夫

周辺地形 小畑川の作った扇状地

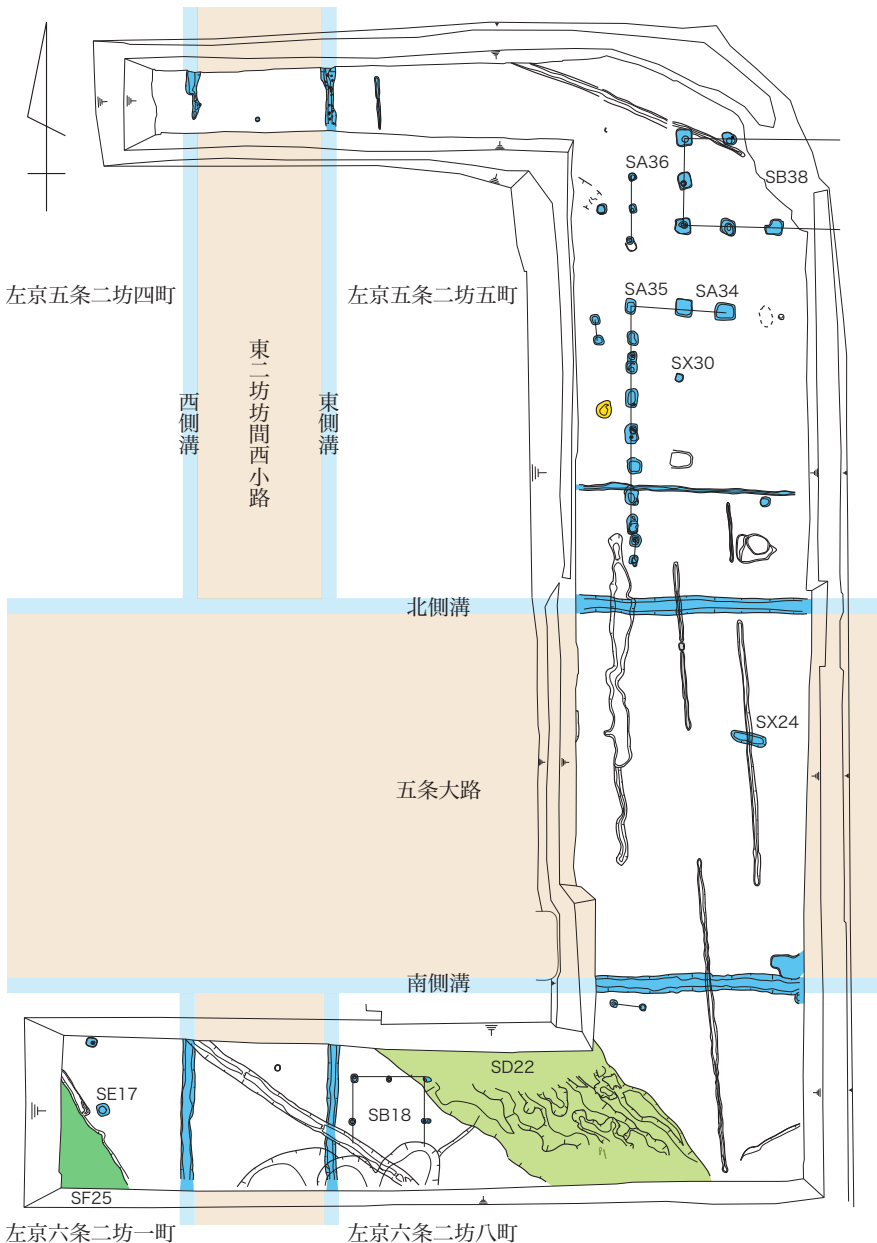
地表面標高 13.9 m前後

調査成果（弥生・古墳・長岡京・中世・近世）

弥生時代の土坑、古墳時代の流路、奈良時代の神田古道、長岡京期の条坊道路と建物・柵・井戸・土坑・土器埋納坑、中世以降の溝・土坑を検出しました。長岡京の左京五条二坊五町では大型建物や柵などの遺構群を確認しており、大路に面する宅地利用の一旦を明らかにできました。



▲ 調査地位置図



▲ 調査成果図・写真



左京五条二坊五町と五条大路（北から）



古墳時代の流路 SD22（北西から）

16 長岡京跡左京第 652 次調査

調査期間 2021（令和3）年10月18日～11月25日

調査地 長岡京市神足ミドロ 12-2 他

調査遺跡 左京六条一坊十町、雲宮遺跡

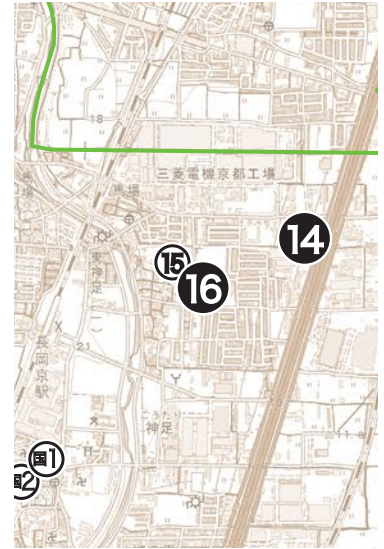
調査面積 235m²

担当者 原 秀樹

周辺地形 緩扇状地 地表面標高 21.6 m

調査成果（古墳・長岡京）

弥生時代後期～古墳時代の流路、古墳時代と考えられる小穴、長岡京期の小穴・井戸、中世の遺物包含層などを検出しました。古墳時代の小穴や長岡京期の井戸からは、柱根や板材などが出土しており、この地域の土地利用の変遷を知る上で重要な成果といえます。



▲ 調査地位置図

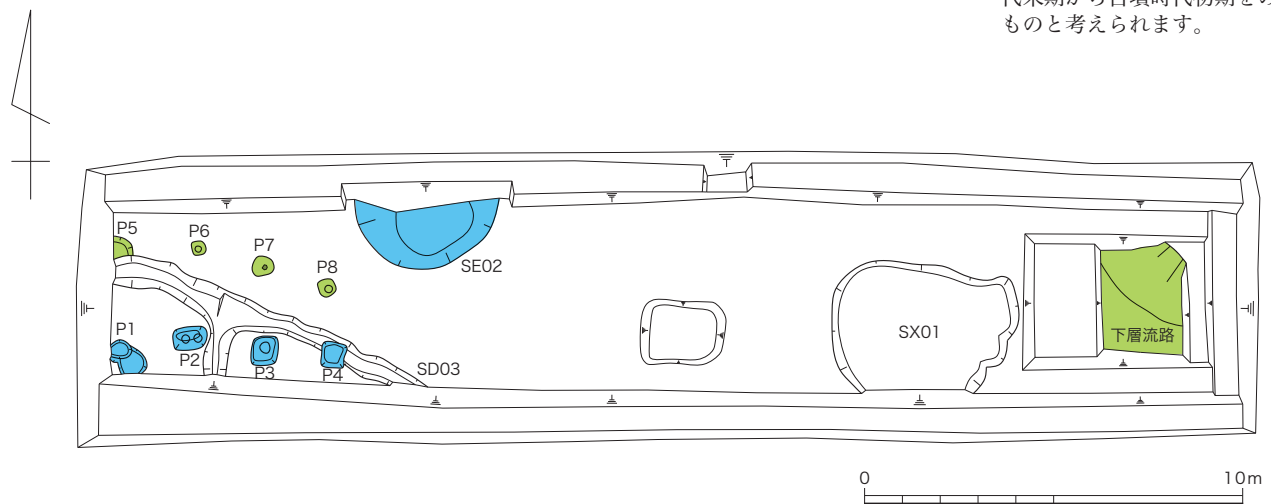


調査区全景（西から）



古墳時代の小穴、長岡京期の井戸と小穴（南西から）

※ 下層流路の時期は、弥生時代末期から古墳時代初期をのものと考えられます。



▲ 調査成果図・写真

国庫補助③ 長岡京跡右京第 1252 次調査

調査期間 2021（令和3）年11月1日～12月23日

調査地 長岡京市今里三丁目120他

調査遺跡 右京四条三坊八町、乙訓寺、今里遺跡

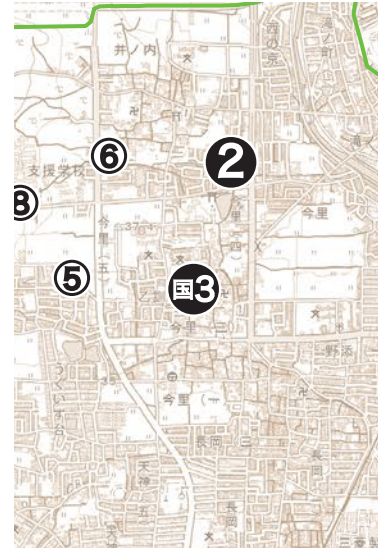
調査面積 142m²

担当者 福家 恭

周辺地形 低位段丘 I 地表面標高 33.5 m

調査成果（古墳・長岡京・中世・近世）

長岡京期の建物跡・柱列、その他古墳時代、中世、近世の遺構を検出しました。長岡京期の建物跡と柱列は、門と回廊の跡と推定されます。これまでの確認されている講堂跡等と合わせて、古代乙訓寺の伽藍配置の手掛かりとなる貴重な成果を得ることができました。



▲ 調査地位置図



調査区全景（東から）



西側の柱穴 SK34（北東から）



▲ 調査成果図

付表-2 年度毎の発掘調査面積一覧表

